事業報告附属明細書

〇資料1 奨学事業 新規採用実績

کند	圤	毛 即		予 約	採用	在学技	采 用(春	· 秋)	緊	急 採	用	採用	新規奨賞	学生合計
		種別	定員	出願 者数	採用 者数	出願 者数	採用 者数	不採用 者数	出願 者数	採用 者数	不採用 者数	辞退 者数	在籍数	欠員数
育並	自宅通学	通学			69名	85名	78名	7名	2名	2名	0名	10名	139名	
育英奨学金	公立	自宅外 通 学	724名	124名	3名	4名	4名	0名	0名	0名	0名	0名	7名	426名
	私	自宅通学	124/1	124/	20名	134名	124名	10名	1名	1名	0名	11名	134名	420/
9 第 1	立	自宅外 通 学			7名	11名	11名	0名	0名	0名	0名	0名	18名	
型)		計	724名	124名	99名	234名	217名	17名	3名	3名	0名	21名	298名	426名
修	国公	自宅通学			22名	12名	12名	0名				2名	32名	
修学奨学金	公立	自宅外 通 学	156名	54名	2名	0名	0名	0名				0名	2名	49名
	私	自宅通学	150/	94/1	10名	82名	63名	19名				5名	68名	43/1
9 第 2	立	自宅外 通 学			5名	1名	0名	1名				0名	5名	
型)		計	156名	54名	39名	95名	75名	20名				7名	107名	49名
	合	計	880名	178名	138名	329名	292名	37名	3名	3名	0名	28名	405名	475名

〇資料2 奨学事業 貸与実績

【育英奨学金】 資産区分:特定資産「奨学貸付金」

当初予算額 23.	. 328. 000円	予 算 現 額	22, 248, 000円	実 施 額	22, 248, 000円
-----------	-------------	---------	---------------	-------	---------------

区分	高	等 学 校
	人員	貸与金額
本年度採用	34人	7, 344, 000円
前年度より継続	69人	14, 904, 000円
合 計	103人	22, 248, 000円

〔貸付実施総額内訳〕

高	等 学	<mark>校</mark>			22,248,000円
新	規	18,000円	×12月	×34人=	7,344,000円
継	続	18,000円	×12月	×69人=	14,904,000円
	·-				0円

【育英奨学金】 資産区分:特定資産「高校奨学貸付金」

(旧日本育英会高校奨学金地方移管及び修学支援基金に伴う高校奨学貸付事業制度)

当初予算額	482, 652, 000円	予算現額	292, 224, 000円	実 施 額	289, 245, 000円
-------	----------------	------	----------------	-------	----------------

		国 ク	'	<u> </u>		私		<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		合 計
区 分	I	自 宅	自	宅 外		自 宅	自	宅 外		
	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額
本年度採用	105人	22,680,000円	7人	1,932,000円	135人	48, 360, 000円	18人	7, 350, 000円	265人	80, 322, 000円
前年度 より継続	310人	66, 564, 000円	24人	6,624,000円	343人	123, 240, 000円	30人	12, 495, 000円	707人	208, 923, 000円
合 計	415人	89, 244, 000円	31人	8,556,000円	478人	171,600,000円	48人	19,845,000円	972人	289, 245, 000円

※通学区分の変更者等重複(1名)を含む

※本年度採用のうち緊急採用制度による採用者3名含む

※実施額の増減は、退学や辞退、補正後の採用(緊急採用制度)等によるもの

〔貸与実施総額内訳〕

国	公	立						97,800,000円	
			新	規	18,000円	×12月	×105人=	22,680,000円	[自 宅]
					23,000円	×12月	×7人=	1,932,000円	〔自宅外〕
			継	続	18,000円	×12月	×305人=	65,880,000円	[自 宅]
					18,000円	×11月	×1人=	198,000円	
					18,000円	×9月	×1人=	162,000円	
					18,000円	×6月	×3人=	324,000円	
					23,000円	×12月	×24人=	6,624,000円	〔自宅外〕
私		立						191,445,000円	
			新	規	30,000円	×12月	×133人=	47,880,000円	〔自 宅〕
					30,000円	×10月	×1人=	300,000円	
					30,000円	×6月	×1人=	180,000円	
					35,000円	×12月	×17人=	7,140,000円	〔自宅外〕
					35,000円	×6月	×1人=	210,000円	
			継	続	30,000円	×12月	×341人=	122,760,000円	〔自 宅〕
					30,000円	×8月	×2人=	480,000円	
					35,000円	×12月	×29人=	12,180,000円	〔自宅外〕
					35,000円	imes9月	$\times 1 $ $=$	315,000円	

【修学奨学金】 資産区分:特定資産「奨学貸付金」

		国 2	7	立		私	-	<u></u>		合 計
区分		自 宅	自	宅 外	ı	自 宅	自	宅 外		合 計
	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額	人員	貸与金額
本年度採用	32人	6,660,000円	2人	552,000円	68人	24, 180, 000円	5人	2, 100, 000円	107人	33, 492, 000円
前年度 より継続	59人	12, 582, 000円	5人	1,380,000円	154人	54, 930, 000円	11人	4,620,000円	229人	73, 512, 000円
合 計	91人	19, 242, 000円	7人	1,932,000円	222人	79, 110, 000円	16人	6, 720, 000円	336人	107, 004, 000円

147, 552, 000円 予算現額 107, 094, 000円 実施額 107, 004, 000円

〔貸与実施総額内訳〕

当初予算額

国	公	立						21,174,000円	
			新	規	18,000円	×12月	×30人=	6,480,000円	[自 宅]
					18,000円	×6月	×1人=	108,000円	
					18,000円	×4月	×1人=	72,000円	
					23,000円	×12月	×2人=	552,000円	〔自宅外〕
			継	続	18,000円	×12月	×58人=	12,528,000円	〔自 宅〕
					18,000円	×3月	×1人=	54,000円	
					23,000円	×12月	×5人=	1,380,000円	〔自宅外〕

[※]予算現額と実施額の増減は、退学によるもの

私 立 85,830,000円

新 規 23,760,000円 30,000円 ×12月 ×66人= [自 宅] 30,000円 ×8月 $\times 1$ 人= 240,000円 30,000円 ×6月 $\times 1$ 人= 180,000円 35,000円 ×12月 \times 5人=2,100,000円 [自宅外] 30,000円 継続 ×12月 ×151人= 54,360,000円 [自 宅] 270,000円 30,000円 ×9月 $\times 1$ 人=30,000円 ×6月 $\times 1$ 人= 180,000円 30,000円 \times 4月 $\times 1$ 人=120,000円 4,620,000円 35,000円 ×12月 ×11人= [自宅外]

【通学貸付金】 資産区分:特定資産「通学貸付金」

(県立高等学校の再編整備実施に伴う期間を限定した通学費貸付制度)

※平成26年度末にて貸与終了

〇資料3 奨学事業 返還状況及び返還率

【育英・修学奨学金】 資産区分:特定資産「奨学貸付金」

科目	当 初 予 算 額	予 算 現 額	決 算 額	増 減 額
返 還 金	171, 316, 000円	171, 793, 000円	175, 128, 080円	3, 335, 080円

〔学校種別返還状況〕

①【育英奨学金】

返 還 金 区 分	高 校	大 学	短 期 大 学	総計
平成28年度返還件数	2,276件	4,675件	68件	7,019件
平成27年度以前の未収金返還額	1,745,830円	5,661,150円	807,000円	8, 213, 980円
平成28年度の 現年返還額	17, 708, 660円	96, 491, 560円	360,000円	114, 560, 220円 業
平成29年度以降の 前受金返還額	1,670,640円	10,856,860円	0円	12,527,500円
平成28年度 返還総額	21, 125, 130円	113,009,570円	1, 167, 000円	135, 301, 700円

②【修学奨学金】

返 還 金 区 分	国 公 立	私 立	総計
平成28年度返還件数	1,009件	2,359件	3,368件
平成27年度以前の未収金返還額	265,000円	1, 279, 520円	1,544,520円
平成28年度の 現年返還額	7,581,740円	27, 701, 120円	35, 282, 860円
平成29年度以降の 前受金返還額	12,000円	2, 987, 000円	2,999,000円
平成28年度 返還総額	7, 858, 740円	31, 967, 640円	39, 826, 380円

【育英奨学金】 資産区分:特定資産「高校奨学貸付金」

(旧日本育英会高校奨学金地方移管及び修学支援基金に伴う高校奨学貸付事業制度)

ĺ	科目	当 初 予 算 額	予 算 現 額	決 算 額	増 減 額
Ī	返 還 金	321,731,000円	348, 660, 000円	376, 229, 360円	27, 569, 360円

〔学校種別返還状況〕

③【育英奨学金】

返 還 金 区 分	国 公 立	私 立	総計
平成28年度返還件数	20,552件	13,820件	34, 372件
平成27年度以前の未収金返還額	6, 550, 960円	8,389,840円	14, 940, 800円
平成28年度の 現年返還額	163, 232, 590円	162, 695, 010円	325, 927, 600円
平成29年度以降の前受金返還額	20, 310, 980円	15, 049, 980円	35, 360, 960円
平成28年度 返還総額	190, 094, 530円	186, 134, 830円	376, 229, 360円

[返還率]

現年返	還 額	現 年 返 還 義 務 額 返	還率
475, 7	770,680円	535, 733, 340円	88.8%

(参考) 平成27年度返還率 89.6%

返 還 率 = 平成28年度現年返還額(上記表※1~3の合計額) ÷平成28年度現年返還義務額×100

【通学貸付金】 資産区分:特定資産「通学貸付金」

(県立高等学校の再編整備実施に伴う期間を限定した通学費貸付制度)

科 目	当 初 予 算 額	予算現額	決 算 額	増 減 額
返 還 金	3, 706, 000円	3,706,000円	3,846,000円	140,000円

[返還状況]

返 還 金 区 分	高 等 学 校
平成28年度返還件数	527件
平成27年度以前の未収金返還額	408,000円
平成28年度の 現年返還額	3, 438, 000円
平成29年度以降の前受金返還額	0円
平成28年度 返還総額	3,846,000円

[返還率]

現年返還額	現年返還義務額	返	還 率
3, 438, 000円	4, 464, 000円		77.0%

返 還 率 = 平成28年度現年返還額÷平成28年度現年返還義務額 \times 100

○資料4 学生寮運営事業 入寮出願者と在寮者数

【第1次募集】 H29.2.1選考

入寮出願者	辞退者	面接欠席者	面接者数	入寮許可者
5名	1名	1名	3名	3名

※面接欠席者は、2次募集の出願者と面接実施

【第2次募集】 H29.3.16選考

	1120.0.1022			
入寮出願者	辞退者	面接欠席者	面接者数	入寮許可者
10名	4名	0名	7名	7名

※1次募集の出願者1名含む

年度	入寮出願者数	入寮生数	在寮生予定数
平成29年度	15 名	6名	37 名

※入寮許可者10名のうち4名が入寮を辞退

〇資料5 <u>学生寮運営事業 在寮生大学別人数</u>

平成28年4月現在

	大学名	人数		大学名	人数
1	青山学院	1名	12	東京電機	1名
2	学習院	1名	13	東京理科	8名
3	慶應義塾	4名	14	二松學舍	1名
4	駒澤	3名	15	日本	3名
5	成城	1名	16	武蔵	1名
6	専修	2名	17	明治	1名
7	大正	1名	18	明治学院	1名
8	千葉工業	1名	19	横浜国立	1名
9	東京	6 名	20	立正	1名
10	東京海洋	1名	21	早稲田	1名
11	東京工業	4名		21大学 計	44 名

【参考】

名称	岡山県育英会東京寮
所在地	東京都港区高輪3丁目14番21号
収容人員	男子学生定員 90名
職員	寮長・寮母(パート) 計2名
	(他1名:委託給食従業員)
	県有地借用 962.89 m²
	県有地使用許可
土地	•避難通路部分 108.885㎡
上地	・地上に設ける変圧器 1個
	・地下ケーブル埋設部分
	147mm径2列 延長15.2m 深さ1.35m
建物	鉄筋地上4階 木造倉庫2階 1階 360.25㎡ 1階 19.44㎡ 2階 358.88㎡ 2階 19.44㎡ 3階 363.06㎡ 計 38.88㎡ 4階 363.05㎡ 計 363.05㎡ 屋階 37.86㎡ 計 1,483.10㎡

○資料6 <u>庶務関係(県補助金等手続事項)</u>

年 月 日	事項	摘 要
28. 4. 1	事務局の使用について	平成28年度使用を許可された。(岡山県教育庁生涯学習課内 24.5㎡)
28. 4. 1	平成28年度補助金の交付申請 について	岡山県知事あて岡山県育英会奨学事業にかかる関係書類を添えて, 平成28年度補助金等交付申請書を提出した。
28. 4. 8	補助金等交付決定について	平成28年度岡山県育英事業費補助金の補助金等交付決定通知書を 受領した。
28. 7.29	市町村負担金請求について	県内市町村長あて平成28年度市町村負担金分担額表に基づき請求 書を送付し、納入を依頼した。
28. 9.30	平成29年度市町村負担金の予 算措置について	県内市町村長あて本会の概要,市町村負担金分担額表とともに,平成29年度各市町村負担金の予算措置を文書で依頼した。 ・平成28年度負担金350万円を基準財政収入額割60%,世帯数割40%で按分した分担額表を作成する。
28. 11. 14	行政監査(事前監査)	地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第7項の規定により、平成27年度監査を受けた。
29. 1.27	行政監査(委員監査)	地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第7項の規定により、平成27年度監査を受けた。(委員実地監査) ・指摘事項 奨学金の未収償還金が、平成27年度末現在192,376,995円となっており、年々増加している。一層の未収償還金の回収に努めるとともに、新たな未収償還金の発生防止に努めること。また、移管された奨学金の返還義務額の増加が今後も見込まれることから、一層の債権管理に万全を期すこと。
29. 2. 2	法人立入検査	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(平成18年法律第49号)第59条第2項において読み替えて準用する同法第27 条第1項の規定により立入検査を受けた。
29. 3. 7	普通財産借受申請について	岡山県知事あて東京寮敷地として962.89㎡の県有財産の借受を申請 した。 (借受期間H29.4.1~H30.3.31)
29. 3. 7	東京寮敷地の使用許可について	岡山県東京事務所長あて東京寮敷地の一部108.885㎡及び地下ケーブル 埋設部分15.2m, 地上に設ける変圧器1個の行政財産使用許可を申請 した。
29. 3.31	平成28年度育英事業費補助金 実績報告の提出について	岡山県知事あて関係書類を添えて、平成28年度岡山県育英事業費 補助金実績報告書を提出した。